

令和7年度 名護市優秀建設業者表彰（概要紹介）

【工事概要】

工 事 名	赤混田原橋補修工事
工事施工場所	名護市字 幸喜 地内
施 工 業 者	有限会社 ナザキ開発
工 期	令和5年6月13日～令和6年5月31日
請 負 額	金 146,004,822円
工 事 概 要	橋梁補修工事一式



【表彰基準該当項目】

<input type="checkbox"/>	優れた現場管理や施行技術を有し、適正な工程管理に基づき施行された工事で、その出来栄えが特に優れ、他の模範になると認められるとき
<input type="checkbox"/>	工事の規模又は困難性に熱意をもって対処したとき
<input type="checkbox"/>	工事の現場の労務管理が円滑になされ、かつ、作業の安全が確保されていること
<input checked="" type="checkbox"/>	創意工夫等を積極的に行い、工事の能率の向上に顕著な成果を上げたもの
<input checked="" type="checkbox"/>	環境対策、安全対策等を徹底し、地域との積極的な協調を図ることによりイメージアップに貢献したもの
<input type="checkbox"/>	前各号に掲げるもののほか、他の模範として推奨すべき実績があったもの

【表彰理由詳細】

赤混田原橋は沖縄自動車道を跨ぐ農道橋であり、架設45年以上が経過し剥離した床版が沖縄自動車道に落下すると第三者被害が発生する可能性が高く、また沖縄自動車道路が第1次緊急輸送道路に指定されていることから早急な補修が必要な橋梁である。

沖縄自動車道路を跨ぐ農道橋という事もあり、地域住民や関係機関との調整を多く要する工事であった。このような現場条件の中、現場代理人が現場全体を把握し、発注者や関係機関との調整を積極的に行い工事を円滑かつ無事故で完成させた功績は、他の模範として推奨すべき工事に該当する。以下、主な取組みをあげる。

《創意工夫等を積極的に行い、工事の能率の向上に顕著な成果を上げたもの》

- ①当初塗装塗替工の塗膜剥離は、剥離剤にて設計されていたが下請業者の経験から施工時期が冬期ということもあり塗膜剥離の日数が多くかかると予想された為、IH剥離工法（ローラー）により施工をおこない工事を円滑に進める事ができた。



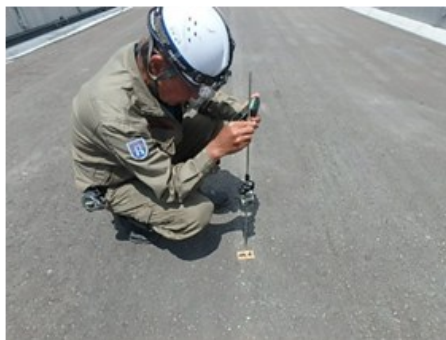
② 支承防錆工に非接触の1種ケレン・付着塩分の除去の実施

本技術は高出力のレーザー光線とバキューム吸引により鋼構造物の錆び及び付着塩分を除去する事が可能であり、1種ケレン（サンドブラスト工法）と同等なケレンが行われるためレーザー照射後の塩分濃度をほぼ0mg/m²近くまで低下させることができ、品質の向上や施工性の向上が行えた。



③ 高精度の自動追尾型トータルステーションの活用

高精度の自動追尾型トータルステーションを使用することにより、通常2人で行っていた測量作業を1人で行え、尚且つ高精度の為工事の効率化及び施工精度の向上を図ることができた。



《環境対策、安全対策等を徹底し、地域との積極的な協調を図ることによりイメージアップに貢献したもの》

① グラインドサンダーにカバー・吸引機を装着

粉塵対策としてグラインドサンダーにカバー・吸引機を装着し粉塵を出さないように環境への配慮を行いながら作業をした。



②倉庫及び鏡の設置

本現場の既設塗装塗料には少量の鉛物質が入っており、安全に作業を行う際防護服・マスク等の着用が必要である為、倉庫及び鏡を設置し服装を確認する事で安全に作業を行えた。



【完成写真】

那覇向け



名護向け



起点側



終点側



有限会社 ナザキ開発

このたびは、名護市優秀建設業者として表彰を賜り、誠に光栄に思っております。

「赤混田原橋補修工事」におきまして、沖縄自動車道路上部に位置する橋梁での補修という極めて慎重を要する工事であり、安全対策の徹底および関係機関等との緊密な連携が不可欠でございました。各工程におきましても、綿密な計画と柔軟な対応が常に求められる状況でございました。

このような中、無事故・無災害のもと工事を完遂できましたのは、ひとえに協力会社の皆様をはじめ、関係機関の皆様、担当職員の方々、そして何よりも地域住民の皆様と、従業員一人ひとりのご理解とご尽力の賜物であり、心より深く感謝申し上げます。この場をお借りして、本工事にご尽力いただいたすべての皆様に、改めて心より厚く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

今後も従業員一同、安全・品質・技術の更なる向上に努め、環境や地域社会に配慮した施工を通じて、地域の発展に貢献してまいります。引き続き、ご指導ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。